

上場会社名 永大産業株式会社

コード番号 7822 URL <http://www.eidai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大道 正人

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 千嶋 祐三

TEL 06-6684-3020

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	45,735	1.9	1,466	126.7	1,724	117.8	1,112	129.7
24年3月期第3四半期	44,889	2.1	647	△48.0	791	△40.9	484	△46.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,097百万円 (78.5%) 24年3月期第3四半期 614百万円 (△42.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	24.21	—
24年3月期第3四半期	10.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	61,528	39,922	64.9	868.86
24年3月期	61,312	39,395	64.3	857.39

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 39,922百万円 24年3月期 39,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 24年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,110	2.2	1,540	96.4	1,740	79.0	1,120	82.9	24.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) Eidai Vietnam Co., Ltd. 、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	46,783,800 株	24年3月期	46,783,800 株
25年3月期3Q	835,995 株	24年3月期	835,896 株
25年3月期3Q	45,947,811 株	24年3月期3Q	45,948,496 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復旧・復興需要が引き続き下支えし回復基調となりましたが、世界経済の減速や長引く円高による輸出の伸び悩みなどにより、先行きは不透明な状況となっております。

新設住宅着工戸数につきましては、復興需要が徐々に顕在化してきたことや住宅取得支援策等により、堅調に推移しました。

このような情勢のもと、当社グループでは、シニアマーケット向け製品群「セーフケアプラス」の拡充に注力するとともに、これらの製品と既存製品の組み合わせを居住空間として提案する「セーフケアプラス スタイルB O O K」を発刊するなど、提案力の強化に努めました。一方、他社との差別化による販売シェア拡大への取組として、建材分野では、当社オリジナル技術である「3Dメイク」塗装により木目を一層際立たせ、さらに厚塗り平滑塗装を施し、高級感あふれる仕上がりを実現した「エコメッセージS フィールグレイフロア（ナチュラルハード塗装）」を発売しました。内装システム分野では、室内ドアやクロゼットの短納期製品を拡充し、より一層顧客ニーズに合致したサービスの提供に取り組みました。住設分野では、白御影調の高級感ある表面の仕上がりに加え、優れた耐傷性と汚れが溜まりにくいボウルー一体型カウンターが特長の「洗面台アクアージュV」を発売しました。また、新製品の発売や納期の短縮に加え、原材料等の調達先の多様化や仕様見直しによるコスト低減を推進するなど、コストダウンの継続に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高45,735百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益1,466百万円（同126.7%増）、経常利益1,724百万円（同117.8%増）、四半期純利益1,112百万円（同129.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は61,528百万円となり、前連結会計年度末に比べ216百万円の増加、負債は21,606百万円となり、同年度末に比べ310百万円の減少、純資産は39,922百万円となり、同年度末に比べ527百万円の増加となりました。

総資産の増加の主なものは、現金及び預金、たな卸資産並びに関係会社出資金が減少しましたが、売上債権、建物及び構築物、建設仮勘定が増加したことによるものであります。なお、関係会社出資金の減少は、Eidai Vietnam Co., Ltd. を連結の範囲に含めたことによるものです。負債の減少の主なものは、未払法人税等が増加しましたが、未払金が減少したことによるものであります。純資産の増加の主なものは、配当金を支払いましたが、四半期純利益を計上したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気見通しにつきましては、経済再生に向けた大幅な金融緩和、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略などが実行に移されることにより、緩やかに回復していくことを見込んでおります。しかしながら、欧州債務問題の再燃や新興国経済の成長鈍化をはじめとする世界経済の減速懸念が払拭されないなど、企業収益を下押しするリスクが残されており、先行きが不透明な状況で推移するものと見ております。

新設住宅着工戸数につきましては、復興需要や住宅取得支援策に加え、消費増税前の駆け込み需要の発生が予想され、引き続き堅調に推移するものと考えております。

このような状況の中、当社グループでは新製品開発とコストダウンを強力に推進するとともに、生産性の向上と売上高の増大を図り、安定した収益の確保を目指してまいります。

なお、業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました計画から変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、Eidai Vietnam Co., Ltd. は操業を開始し重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### （減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,490	8,883
受取手形及び売掛金	20,118	22,154
有価証券	3,995	3,997
製品	4,129	3,992
仕掛品	1,981	1,688
原材料及び貯蔵品	3,418	3,200
繰延税金資産	420	420
未収入金	1,937	1,947
その他	156	231
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	46,646	46,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,950	3,279
機械装置及び運搬具（純額）	1,797	1,815
土地	3,462	3,462
リース資産（純額）	124	96
建設仮勘定	32	416
その他（純額）	121	115
有形固定資産合計	8,489	9,186
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,921	2,992
出資金	6	6
関係会社出資金	629	—
長期前払費用	229	366
繰延税金資産	173	173
長期預金	1,000	1,000
その他	945	1,056
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	5,885	5,575
固定資産合計	14,666	15,013
資産合計	61,312	61,528

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,543	13,714
リース債務	40	40
未払金	3,410	2,719
未払費用	562	613
未払法人税等	110	602
未払消費税等	155	252
賞与引当金	464	164
その他	87	158
流動負債合計	18,374	18,267
固定負債		
リース債務	90	60
繰延税金負債	201	222
退職給付引当金	2,412	2,320
環境対策引当金	114	81
資産除去債務	12	12
負ののれん	501	434
長期預り保証金	90	90
その他	119	116
固定負債合計	3,542	3,339
負債合計	21,917	21,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	34,387	34,936
自己株式	△157	△157
株主資本合計	38,885	39,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	522
為替換算調整勘定	—	△34
その他の包括利益累計額合計	509	487
純資産合計	39,395	39,922
負債純資産合計	61,312	61,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	44,889	45,735
売上原価	34,699	34,661
売上総利益	10,190	11,073
販売費及び一般管理費	9,543	9,607
営業利益	647	1,466
営業外収益		
受取利息	32	30
受取配当金	86	48
仕入割引	64	62
受取賃貸料	25	50
為替差益	—	25
負ののれん償却額	66	66
持分法による投資利益	21	47
雑収入	63	77
営業外収益合計	361	409
営業外費用		
売上割引	96	92
賃貸収入原価	4	18
為替差損	52	—
雑損失	63	40
営業外費用合計	216	151
経常利益	791	1,724
特別利益		
固定資産売却益	0	2
受取補償金	—	7
退職給付制度改定益	134	—
特別利益合計	134	9
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	5	8
投資有価証券評価損	52	—
退職給付制度改定損	107	—
災害による損失	29	—
特別損失合計	195	8
税金等調整前四半期純利益	730	1,725
法人税等	246	613
少数株主損益調整前四半期純利益	484	1,112
四半期純利益	484	1,112

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	484	1,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130	12
為替換算調整勘定	—	△27
その他の包括利益合計	130	△14
四半期包括利益	614	1,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	614	1,097
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。